



落花生栽培情報



落花生栽培のポイント

落花生の発芽には地温20度以上が必要です。低温の土の中に種をまいても発芽しません。地温を高めるトンネル・マルチ栽培をすると、まく時期を早めることができます。一般的な露地栽培では外気温が25度を超えはじめる5月中旬～6月にかけて種をまきます。

5月			6月			7月			8月			9月			10月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下

圃場準備

播種

栽培管理

収穫

1. 圃場準備・施肥

- 落花生は湿害に弱い作物なので、排水が良い圃場を選びます。
- 落花生はPH(酸性・アルカリ酸)が5. 5～6に適応した作物ですので、水田等酸性の強い土には 石灰質資材を施用して土壌改良をする必要があります。

【畝立て10日前】

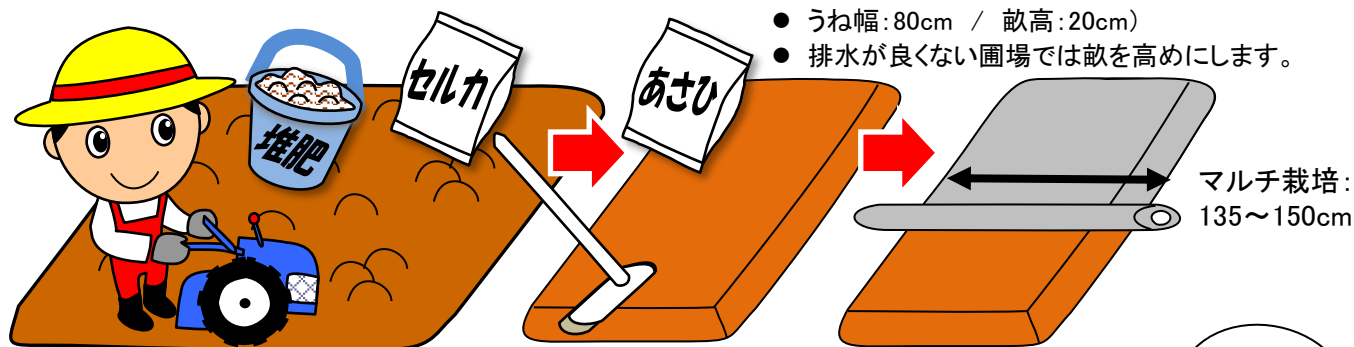
- 堆肥、セルカを施用して耕起します。

● 施肥の目安 (kg/10a)

肥料名	元肥	開花時期
堆肥	600	
セルカ	100	40
あさひ	60	
成分	N:9.6 P:6.0 K:7.2	

【畝立て】

- 畝部分にあさひを撒いて畝立てします。
- うね幅:80cm / 畝高:20cm)
- 排水が良くない圃場では畝を高めになります。



2. 播種

- 種子は乾いてキズのないものを用意します。皮がむけたり、割れた落花生では発芽しません。
- 種は横置きにし指で2cm程度沈め土を掛けます。落花生の種は極端な水を嫌う性質をもっていますので、降雨時や降雨直後は避けましょう。

□ 手播き(播種機)

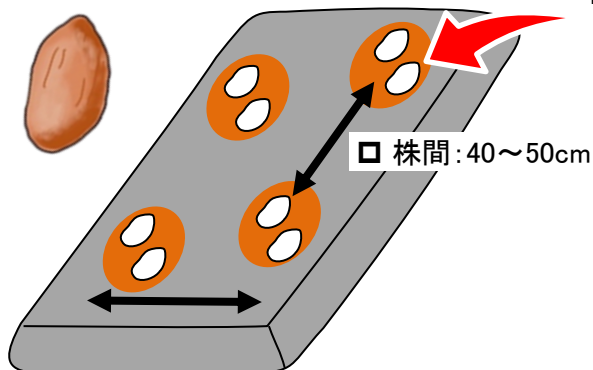
粒数:2～3粒/1ヶ所

□ 播種数

3,600株/10a

□ 株間:40～50cm

□ 条間:50～60cm



沢山播種するなら、
播種機がおすすめ！

